



島根県中山間地域研究センター情報誌

Chu-San-Kan press

チュウサンカンプレス

研究の森から中山間地域を応援します

2011
Autumn
Vol.2

特 集

[資源環境グループ]

島根生まれの黒大豆

赤名黒姫丸、見参！

豆

知識、

載せました

[県有林管理スタッフ]

県民の森へ
行こう！

秋のイベント情報



「赤名黒姫丸」とは

黒大豆の品種として「丹波黒」が有名ですが、島根県の中山間地域では、気候条件が合わず上手く栽培できませんでした。そこで、もっと早く収穫出来て、大粒で品質の良い黒大豆の品種として今から16年前に島根県で育成されたのが「赤名黒姫丸」です。

近年、都市部を中心とした健康食品ブームにより、良質な植物性たんぱく源として大豆が改めて注目されています。そこで、中山間地域研究センターでは、黒豆として利用されてきたこの「赤名黒姫丸」をエダマメとして商品化し、中山間地域の新たな特産品とするための研究に取り組んでいます。

品種としての特徴

豆の形状はやや橢円形。代表的な黒大豆品種である「丹波黒」より、熟期が2~3週間早い。大粒ならではの食べ応えと、黒大豆特有の上品な甘さ、深いコクが特徴です。

この秋、ひと味違うエダマメを味わってみませんか？

〔資源環境グループ〕

赤名黒姫丸

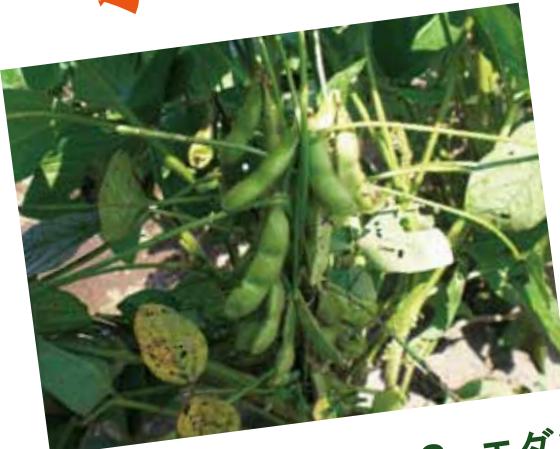
あかな
くろひめまる



旬の時期

「赤名黒姫丸」エダマメは、白大豆より少し遅い10月過ぎから旬を迎える、季節限定の秋の味覚です。莢の色は淡い緑色。豆の色も淡い緑色ですが、熟してくると、豆の色がほんのり黒っぽくなってきます。

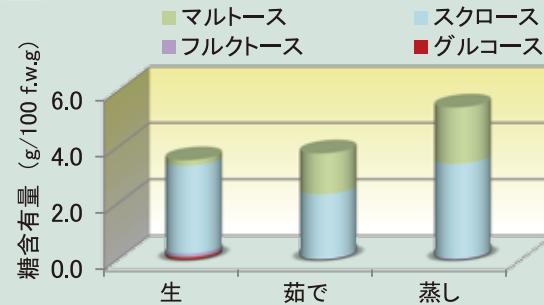
見
参
！



意外に知られていない！？ エダマメ は大豆の若莢（わかさや）なんです

日本人の食卓に欠かせない「大豆」。良質のたんぱく質やビタミンB1・B2を多く含み、健康や美容にも良い食品として、豆腐や菓子などの加工品も多数販売されています。この「大豆」の若莢を収穫したものを、私たちちは「エダマメ」と呼んでいます。

データで分かるおいしい食べ方



エダマメには加熱調理が必要です。熱を加えると、デンプンがマルトースに変化して甘くなります。茹でて食べるのが一般的ですが、実は茹でると枝豆に含まれる旨味成分や糖が汁に溶け出して流れてしまいます。そこで、「蒸してみるとこれらの成分が溶け出ることもなく、甘く美味しい枝豆を食べることができます。是非おためし下さい。

県民の森へ行こう！

秋のイベント情報

いいねえ
山は



縦走が楽しい！

遠くまで歩きたい秋。縦走コースの少ない中国地方では、大木山をとりまく標高1000mの縦走路は人気のコース。力工デ類が美しく紅葉する11月上旬がおススメです。

〔県有林管理スタッフ〕



鯛の巣名物：断崖の展望台から
中国山地の大パノラマがひろがります



〔和恵展望台～琴引山〕 県境の稜線を眺めながら
ブナ林歩き。琴引山頂までは長いコースなので
琴引分かれでカロリー補給しましょう！



〔お申込み〕 森のホテル「もりのす」 TEL 0854（76）3119 詳しくは島根県県民の森 HP をご覧ください



美味しいを生かして 懐かしい料理の定番白和えに

4人分

黒姫丸 250g : 正味むき身で100g
木綿豆腐 150g : 1/3丁強
人参 20g : 中1/4本
板蒟蒻 80g : 1/2枚

A

二番だし 200ml : 1カップ
薄口醤油 12ml : 小さじ2
酒 10ml : 小さじ2

B

白炒り胡麻 14g : 大さじ1.5
砂糖 1.5g : 小さじ1/2
塩 1.5g : 小さじ1/3

エネルギー	364kcal
タンパク質	26g
脂肪	20.2g
炭水化物	21.5g
塩	3.2g (Na1296)

黒姫丸を使った 絶品レシピ



■黒姫丸とも和え

①枝豆は産毛をこするようにして綺麗に洗います。レンジ用容器に入れ、ラップをして3分レンジ加熱をします。粗熱が取れたらさやと薄皮を除きます。

②人参は皮を除いて薄い銀杏切りにします。蒟蒻はゆで、豆と同程度のサイコロ状に切れます。小鍋にAを合わせ、人参と蒟蒻を入れて1~2分煮ます。①の豆を入れ、再沸騰したら火を止め、そのまま冷まして味を含めます。

③豆腐は熱湯で軽くゆで、ザルに上げてよく水気を切っておきます。

④すり鉢にBの胡麻を入れて粒がなくなるまでり、豆腐を加えて滑らかになるまですり混ぜます。Bの砂糖、塩で調味をし、よくすり混ぜて衣にします。

⑤⑥の衣に②の材料の汁気を軽く切って加え、混ぜ合わせます。

今回の特集で紹介した赤名黒姫丸を使った絶品レシピです。なお、今回のレシピは自身も地元飯南町の野菜にこだわったお店「美し彩菜の食時しおや」を営んでおられる管理栄養士の戸谷潤子さんにご考案いただきました。

情報求む！

当センターでは、県内のアライグマに関する情報提供をお願いしています。

みかけたら

0854-76-3818

(鳥獣対策グループ)

まで連絡下さい。



レンタル牛やってます♪



面白い草刈り
私たちにおまかせあれ

お問い合わせは
資源環境グループまで
Tel 0854-76-3814

編集者のつぶやき…

わかりやすいをモットーにスタートした季刊誌「Chu-San-Kan press」ですが、創刊号発刊を達成した余韻に浸る間もなく第2号の発刊となりました。少ない誌面に“おもしろい”を詰め込みました。ビール片手にエダマメでもつまみながら（笑）眺めていただければと思います。これからも旬な情報を載せていくので次号以降もご期待下さい。

(S・H)

センターで 視察・研修をされませんか

集落や自治会、公民館、地域づくり団体等の研修事業として、センター施設の見学や、センターの研究分野に関連した研修を希望される場合には、センターを会場として研修を実施しています。

詳しくはホームページをご覧ください。

印の場所

ココで赤名黒姫丸エダマメを使った料理を提供しています



※赤名黒姫丸エダマメはもぎたてのものを提供しているため取扱期間が短く、メニュー内容は店舗で異なります。

次号 特集予告

【木材利用グループ】 【地域研究グループ】

木のぬくもりで冬を乗り切ろう！



島根県中山間地域研究センター情報誌

Chu-San-Kan press
研究の森から中山間地域を応援します

2011
Autumn
Vol.2

編集・発行

島根県中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島1207

TEL 0854-76-2025 FAX 0854-76-3758

WEBで検索 島根県中山間地域研究センター 検索